

(様式2)

令和 3 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1591200082		
法人名	社会福祉法人 村上岩船福祉会		
事業所名	認知症高齢者グループホームたかつぼ		
所在地	新潟県村上市下鍛冶屋572番地7		
自己評価作成日	令和3年9月24日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	エム・エム・シー総合コンサルティング株式会社		
所在地	新潟県上越市富岡3446番地		
訪問調査日	令和3年11月17日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

個々の思いを大切にその思いを受け入れながら話しを傾聴し支援している。また、地域との交流を大切にボランティアや職場体験の受け入れ、近隣の方から野菜を頂いたりと交流がある。また、地域の消防団の参加で防災訓練も行っている。日常生活においては料理、洗濯たみ、掃除を入居者と職員が一緒に行ったりしている。季節に合わせておはぎや笹団子作りを入居者の長年の知恵と経験を聴きながら行っている。秋にはぶどう狩りを計画し家族の参加を呼びかけ、入居者、家族、そして職員も一緒に楽しい一日を過ごす家族旅行を行っている。誕生月には家族の参加を呼びかけ、手作りのご馳走を作りお祝いをしている。12月にはボランティアの皆さんや家族の参加で、手作りのご馳走を作り楽しく忘年会を行ったりしている。現在新型コロナウイルス感染症の為、感染症前のように、家族、ボランティア、地域の方々との交流は行う事は出来ていないが、家族へは電話、手紙、広報誌で様子の報告、又、物品の補充で来園時、ガラス扉越しに声を掛けたりされ関りを持って頂いている。又、ボランティアや地域の方とは野菜を頂いた時、近況の報告や広報誌を回覧する事でホームの様子を報告している。又、入居者に対しても、お菓子作り、ゲームや作品作り等のレクリエーションを取り入れ、コロナ禍でも日々楽しい時間を過ごして頂くよう努めている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

村上市で多数の高齢者・障がい者施設を運営する社会福祉法人が平成17年に開設した1ユニットのグループホームです。天井が高く大きな窓からは外の景色が眺められ、明るく開放感があります。隣に県立病院と同法人の特別養護老人ホームがあり、医療・福祉の充実した恵まれた環境にあります。特別養護老人ホームとは災害時や緊急時の協力体制が構築されており、安全性の向上に繋がっています。地域密着型サービスの事業所として地域との交流を大切にしており、広報誌を地域に回覧したり、今年度は新型コロナウイルスの影響で自粛していますが、例年では地域のボランティアの方に定期的に来て頂いたり、中学生の体験学習を受け入れたり、事業所の忘年会に地域の方にもご参加を頂くなどして交流を深めています。地域の地蔵様参りや季節に合わせてお花見に出かけるなどの外出支援も行っています。また、ご利用者と一緒に野菜を収穫したり、笹団子作りやちまき作りをするなど、ご利用者にホームでの生活を楽しんでもらえるよう取り組んでいます。